



名称	木造小早川隆景像 附 厨子・蓮華座
よみがな	もくぞうこばやかわたかかけぞう ずし・れんげざ
指定	市指定
種別	重要文化財
種類	彫刻
所在地	沼田東町
所有者	米山寺
員数	1 軀
指定年月日	平成 10 年(1998)4 月 15 日
構造形式	一木造
法量	像高 23. 1cm
時代	安土・桃山時代
公開状況	事前連絡が必要
交通案内	JR本郷駅から南東へ約 3km



【解説】

米山寺べいざんじは、嘉禎元年(1235)、小早川茂平が不断念仏堂を建立して小早川氏の氏寺としたもので、当初は巨真山寺(米山寺)と号していました。

慶長元年(1596)に小早川隆景ねりくようが練供養れんくようの装束しょうそくを米山寺に寄進しています。このときの目録の中にこの像の記述があり、像底に文禄 5 年(1596)の墨書銘があります。